出たッ!!!

特價ワイシャツ
今スグ
綿ネル一圓
純毛ラクダ三圓五十錢
素晴らしい賣行！
ネクタイ、シャツ、カラー
靴下
冬の御用意は
平四丁目
ツルヤ

看護婦派出の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

心地よき秋が訪れました
秋向着尺
モスリンと
帶側が澤山
入りました
ゼヒ當店へ…
平二
龜田屋
電五七

喫茶部開設

内科
藏外科
骨關節外科
整形外科
專門
藤本順
產婦人科
院長
木村寅次郎
平町新川町
外科
產婦人科
木村病院
電話一六四番

末廣の鳥料理
季節向　水たきを初めました
御試食を願ひます
割烹　末廣

内科、小兒科、花柳病科
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平五〇七番
入院需應

頭痛に即効藥
荒川のノーシン
特約店
大平屋藥店
電話六四二番

原齒科醫院
平町土橋通り
電話三二番

（一）　常磐毎日新聞（第一千七百二十六號）　大正十二年十一月八日　第三種郵便物認可

常磐毎日新聞

十月廿四日夕刊

定價一部金貳錢　一ヶ月前錢五厘　廣告料　一行五十錢　廣告文字詰　五號十二　休刊日　毎月曜日ノ翌日　大祭日ノ翌日

福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番

日刊　發行兼編輯人　川崎文治
印刷人
本社ト同番地（電話六三〇番）
印刷所　常磐毎日印刷所

寄書

倫理と感情（二）

桑原英之助

明治二十三年以前には國民として守るべき道德が纏つてをらなかつた、言ふまでもなく忠臣、孝子、節婦義僕はあつた、又國體や大義名分などにつき徹底した考を持つてゐた者もあつたしかしそれは斷片的であつて綴つてをらなかつた、この斷片的ではあるが長い間民族の間に養成され來つた道德的信念思情をおまとめたのは明治大帝であつた、此の敎育勅語の御渙發の爲めに過去二千數百年の信念思想が明瞭となると共に將來の現矩準繩が定まつたのであつた、敎育勅語渙發の結果として、上下心を一にして其徹底普及に努力した或は衍義解釋の類を作つて思想の善導を計つた者もあつた、或は其の根抵を明らめんが爲に國學者や儒學者の思想を研究した者もあつた、或は之に哲學的基礎を與へんが爲めに歐米の倫理思想も研究されたのであつた。

明治大正の倫理界に於て其のリーダーとなつて活動した人々であつたかと言ふと、それは倫理の學者であつて、道德の人でなかつたやうである、學理一偏の人であつて、德化の人でなかつたやうである、例へば長い間歐米に留學し、思想も感情も歐米に同化されたやうに思はれる者だとか、或はこれ程までゝはなしとしても、歐米の哲學を專門に研究した者とか、或は是等の哲學者の指導感化を受けて略ぼ類似の研鑽を遂げた人々であつた、かうした人々が倫理運動のリーダーとなつてをつたものだから、一般の傾向が倫理の科學的研究となつた事は自らなる道ゆきである。

◇松竹超特作オーストラレーヤキスルタ幕末五劍錄の一◇
一殺多生劍
巨匠伊藤大輔監督
土日曜學生歸安デー
中學生金十錢　小學生金五錢
映畫往來所載
劍兒　市川右太衛門　主演　高堂國典　泉春子
忠次旅日記・大岡政談等によつて時代映畫監督の第一人者の位置を占めてゐる巨匠伊藤大輔と名カメラマン唐澤弘光が熱血兒の市川右太衛門を迎へ、一幕末維新當時の武士階級と町人階級の暗鬪を描く大一篇。
◇日活太秦高級作品◇
原作……松本常男
監督……佛生寺彌作
烏羽陽之助　楠英二郎
天保奇聞
直侍と丑松
芝居で有名な直侍と丑松御家人には楠英二郎暗闇の丑松には烏羽陽之助、高勢杉浦、花柳、吉野など美人の活躍
映寫順
1 直侍と丑松　七卷
2 百面相　十卷
3 一殺多生劍　十二卷
料金普通
平館

磐城セメント會社特約店
釜屋商店
磐城平町五丁目　電話九番　一三九番
▽良品廉賣は勝る商略なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

高久病院
院長　醫學士　高久忠
副院長　新潟醫學士　赤羽清
藥局長　藥劑師　佐竹菊雄
平町田町　電話五一三番

五十羽養鶏法で二年目に純益二百圓

大山郡農會技師の研究　是非お奬めしたい

石城郡農會では農家の副業として養鶏を奬勵して來た結果、郡内各方部に理想的養鶏組合が設立され養鶏組合郡聯合會を組織し販賣斡旋をもなす計劃が進められてゐる程

急速な　發達をなして來たが石城郡農會大山技師は此の養鶏を農家の副業として一般的のものに普及すべく種々研究を重ねた結果最も少資本で大なる利益を納め得る五十羽養鶏法を考究しこれを一般に奬勵する事になつたが此の五十羽養鶏法は二ヶ年を

一期と　して最初に五十羽の雛を購入飼育し二年目に二百餘圓の純益を見る事が出來る、資本となるべき經費は

金十五圓雛五十羽代、金七十五圓養鶏舍新築代、金五十二圓五十錢初年度の雛飼育費、金百八十二圓五十錢飼育料、金五十二圓五十錢二年度の雛飼育費、金百六十四圓二年度の飼育料、資本利子十五圓、器具代三圓

合計五百五十九圓五十錢となるが之だけの資本を投じたのに對して二ヶ年間に納め得る利益金は

金五百九十圓鶏卵代、金百六十五圓五十錢糞肥料金五十圓廢雛代

合計七百六十六圓五十錢となり僅五十羽の養鶏で二年間に二百七圓の純益金を見ることが出來る事になる同技師は此の方法に依る小規模の養鶏を奬勵すべく種々其の

方法を　考究中であるが小規模の此の養鶏は中産階級以下の農家から頗る歡迎されつゝある由である

豐間大敷網の漁船救助表彰

分團長以下百六十五名

既報去る十七日石城郡豐間海岸沖合にて同村大敷網の神田勘之助外九名の乘り込み漁船が轉覆し一同溺死せんとせるを一名洩らさず救助した豐間青年分團長鈴木道之助君以下百六十五名は此程縣知事から表彰さるゝ事になつた

時計を賣つた二七鐵道員

平署にて取調中

本日午前十一時頃鐵道員の制服を着た廿二三才の青年が新川端にて行違つた機關庫員に對して金に困つたからと稱しクローム側の懷中時計を一圓五十錢で賣渡したが機關庫員は件の青年の擧動を怪しみ其場から忍かに尾行し二丁目飲食店朝日屋に登樓せるを見届け此旨平署に急報せる爲め二瓶刑事出張取押へ平署に引致取調中であるが石城郡中神谷金成義秋（三）と自稱し鐵道員の制服を着せるも鐵道には關係なく賣却した時計も窃取品ではないかと嚴重取調中

運動會に老人を招待

女子青年團員がもてなす

平町第二小學校では二十七日秋季運動會を催すが當日は平町に在住する八十歳以上の老人を招待して敬老會を催す筈であるが平町女子青年團員もこの敬老會の催しに參加し午前中は兒童の運動會を觀覽させ午後からは會場に於て女子青年團が手づからの料理で宴を張る計劃であると

川前村で椎茸栽培講習

郡農會が主催

石城郡農會にては副業奬勵の目的を以つて來月七八の兩日川前村役場に於て椎茸人口栽培講習會を開く筈に

家庭欄

家庭智識

△鰹節の貯へ方　全體に酒を塗り風通しの良い場所に吊下ておけば決して虫がつかない

△蓮根を色よく茹るには清水に浸してから熱湯二合を煮立て酢一勺ばかりを入れて直ぐ蓮根を入れてざつと茹ます獨活もこれと同じ方法でするとよい

△鯡のしぶを去るには湯煮する時炭酸ソーダを少しばかり入れる

△干鮭の堅いのを切るには庖丁に少しの胡麻油を付けて切る

△大根を生のまゝ食べると消化を助け總ての中毒殊に酒類や魚類の中毒には中和劑となり同時に豫防劑ともなります

△茄子を練つて外用すると充血を治する効があります

◇　◇

交通の宣傳

少年赤十字が

平町第一小學校の少年赤十字團では二十四二十五の兩日全國交通安全デーに際し平町に於て交通の雜踏す一丁目通り三丁目角四丁目驛前等に出動して左側通行の交通宣傳を行ふ由

金物類泥棒

間もなく捕る

石城郡神谷村大字中神谷生れ當時同郡上小川村江田居住前科三犯佐藤末松（四七）は二十三日午前三時ころ平町山田文一方に忍び込み金物類を窃取逃走せんとしたところを平署員に逮捕餘罪取調中

無許可の長大物運搬

平署で科料

石城郡平窪村大字中鹽農鈴木明（三九）は十四日午前十一時頃平署の許可を受けず平町柳町道路に於て長さ一丈八分の杉丸太五本荷車に積み後押にて運搬通行し本日科料二圓

教員庭球大會　石城郡第一區教員庭球第二回大會は二十七日石城郡勿來校で開催

江名養鶏講演　石城郡江名町にては廿五日同町小學校に養鶏講演會を開き大山郡農會技師の講演ある

磐崎麥講演會　石城郡磐崎村にては廿八日同村尋常高等小學校にて柴田技手の麥講演會ある由

兎の耳

九十の爺さんが八十七歳の妻を離婚とつて九十歳のフツラー老人が歳もあらうに八十七歳になる彼の妻に對して離婚の訴へを裁判所に申し出た、今から三十三年程前に今のお婆あさんからひぢ鐵を喰ひ、以來音信を絶ちつむげをまげてゐたものらしいがそれに結婚したのが今から七十二年前だといふから愈々以て世界無類の離婚沙汰である

少年の火防訓練

井上組頭の視察記

平消防組頭井上茂作氏は本縣消防組代表として式年遷宮奉拜の榮を擔つて伊勢に赴いた序でを以つて關西各地の消防組を視察し此程歸平したが其視察記の内で濱松少年消防隊に關する一節を採餘すれば左記の如くである

六日午前十時半濱松驛に到着直ちに少年消防隊の集合地たる師範學校に至る、二千有餘少年消防隊即ち高等小學校程度の學生集合したることなれば何となく愛らしく、視線を彼等の動作に注ぎたり

最初は各組個々の教練次は操法ポンプ取扱救護班の演習、是には女生徒も加はれり更に避難訓練消防體操等に至るまで、豫定の演習無事に終了し

歩調整然として最後に分列式を行ひ保安課長の告辭、大日本消防協會長の祝辭佐藤六平氏代讀望月濱松警察署長の講話來賓總代として生簡單に祝辭演說を爲し、式は閉ざされたり、少年消防隊に對し感想の一端を叙すれば洵に有益なる教育の一なりと信ずるものなり、少年消防隊組織の動機は世間運動熱の高潮に居る今日、特に之に眼したるは單に體力の向上鍛練を修得するのみでは滿足する能はず國民生活に最も必要なる條件を備へたる消防訓練に如くものなし我國の火災損害高の多きは要するに警火思想の普及發達せざるが爲めなれば先づ兒童より家庭へと一歩を進め、彼の悲慘極まれる火災を防止し、人類生活の不安を除き、而して防火訓練は公共心の涵養其同生活等の意義を徹底する意味に於て、實際生活を解決する手段であると稱し、是を名命して非常教育と謂ふ、此非常教育誠に適切である非常教育は獨り青少年の訓練を必要とするのみにあらず諸學校、工場等苟も多數人の集合體に必要であると考へる。

けふ組頭會議

秋季檢閲其他

平警察署管内消防組頭會は餘記の如く本日午前十時から平署々長宅にて開會、秋季檢閲の件、縣消防基本金完成の件、縣消防講習會出席者選定の件、火災警防に關する件、交通宣傳日に關する件を附議したと

中堅農民仙臺視察

來月四日出發

石城郡中堅農民講習生は來月四日午前五時四十分平驛を出發、午前九時五十四分仙台驛に到着、宮城縣主催東北北海道農會聯合園藝共進會、キリンビール會社傾台工場、同市近郷蔬菜栽培地を視察し午後四時半自由解散すると

藝妓酌婦の有毒一割以上

花柳病檢診

平警察署管内の去月中に於ける藝妓、酌婦、水仕の花柳病診斷の結果に依れば檢診を受けた人員四百六十二名中、梅毒淋疾等に冒された有毒者は四十八名あつたと